ハンドマイク街頭演説原稿例　消費税どうする？

二〇二五年五月十四日　日本共産党埼玉県委員会・作成

　ご近所のみなさん、日本共産党です。この場所をお借りして、日本共産党の政策を訴えさせていただきます。しばらくの間ご協力をお願いいたします。

　食料品から日用品に至るまで、値上がりが続いています。家計のやりくりや仕事の経費などに頭を痛めている方も多いのではないでしょうか。日本共産党は今、全国で皆さんの要望や願いをうかがうアンケートに取り組んでいますが、生活が苦しいという声がたいへん多く寄せられています。日本共産党はいただいた声にもとづき、「物価高騰から暮らしを守る緊急提案」をまとめて発表しました。この中で、消費税は廃止をめざし、緊急に５％に減税するという提案をしております。物価高騰で多くの国民が苦しむ中、他の政党からも消費税減税の提案がいろいろ出てきました。自民党の中からも消費税減税が必要だという声が出るほどです。ここで問題なのは、どこまで減税するのか、減税分の財源をどうするか、という点になります。

　食料品だけゼロ％にする、という提案があります。大変魅力的に聞こえる提案です。ですがみなさん、日本共産党の提案する、すべての品目を一律５％に引き下げると、減税効果は一世帯平均で年間十二万円。これは食料品だけゼロ％にする場合に比べて、二倍以上の減税効果です。また、すべて同じ税率にすれば、中小零細企業や自営業者を苦しめているインボイス制度もいらなくなります。まさに一石二鳥です。

　また、消費税を減税する分の財源を国債、借金でまかなおうと提案している政党があります。一時的な対策であれば借金でも問題は小さいですが、長期間にわたって借金でまかなうのは、インフレを引き起こす危険があるなど、問題が大きくなります。日本共産党は借金ではなく、税金の集め方や使い方を見直すことで十分な財源ができると提案しています。具体的には、税金を大幅にまけてもらっている巨大企業や超大金持ちの皆さんに、もうけに応じてしっかり税金を払ってもらう。年八兆七千億円にものぼる防衛費・軍事予算、特に他の国を直接攻撃するための武器などを買う予算を削る。これで消費税を５％に下げるだけの財源は十分生み出せます。社会保障や年金の予算に手をつける必要はありません。日本共産党は、消費税を緊急に５％に減税し、さらに廃止をめざしましょうと、自信を持って皆さんにご提案します。消費税減税を願う皆さんの願いを、日本共産党にお寄せください。よろしくお願いいたします。

　みなさん、今年の夏には参議院選挙が行われます。衆議院に続いて、今度は参議院でも与党を少数に追い込み、消費税減税はじめ国民の切実な願いを実現するチャンスです。そのためにも、日本共産党を大きくすることがどうしても必要です。日本共産党は政党を選ぶ比例代表で、はたやま和也・元衆議院議員を含む五議席の獲得、定数四の埼玉選挙区で現職の伊藤岳参議院議員の再選をかちとるため、全力で頑張ります。日本共産党と伊藤岳に、みなさんのお力をお貸しくださいますよう、よろしくお願いします。

　自民党の裏金問題を最初にスクープした、日本共産党の発行する「しんぶん赤旗」をこの機会にぜひお読みいただきますようお願いいたしまして、この場所をお借りしての日本共産党の政策の訴えを終わります。ご協力ありがとうございました。（了）